

# にっかい通信

NIKKAI NEWS

Vol.077

2020

夏号



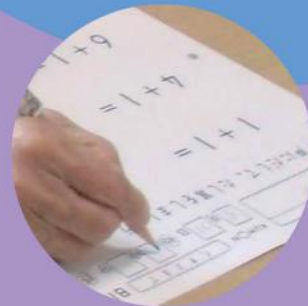
100歳を迎えられるご利用者

日介センター杉並



モンゴル出身の厨房スタッフ

日介センター島根



六町の輝き人

日介ケアセンター六町

## 暑中お見舞い申し上げます

2020年の夏、皆様いかがお過ごしでしょうか。今年は新型コロナウイルスが猛威を振るい、これまでとは異なる生活を送られた方が多くいらっしゃったかと思います。皆様安心してサービスをご利用できるよう、しっかりと対策してまいります。今後ともなお一層のご愛顧のほどお願い申し上げます。

## 100歳を迎えられるご利用者

### 日介センター杉並

今年の7月に満100歳を迎えられる多田不二子さんをご紹介します。

大正9年7月28日に静岡の沼津市に生まれ幼児期を過ごし、その後京都府立大学を卒業。戦争中は栄養学の教師として活躍されました。ご主人とは親せきの紹介で知り合いご結婚。四人のお子さんを育て上げられました。現在お住いの杉並区へは昭和40年代に引っ越して来られたそうです。今はお一人暮らしですが、毎日お子さんたちから連絡があり、時々ご家族で集まることもあるそうで、ご家族に支えられながら日々穏やかに過ごされています。



右：多田 不二子さん(ご本人)  
左：ご長女

不二子さんは若い時からたくさんの趣味をお持ちで、中でもパティック(ろうけつ染め)\*などの作品がご自宅にたくさん飾られています。



※蠟で布に模様を描き、布を染色した後に蠟を落とす染色法で、蠟を塗った部分は白く染め抜かれます。

もう一回人生をやりなおせるとしたら？と質問すると、「今が一番大事！悪いことはみな忘れました。」とのこと。子育て中は体が弱く寝込むことがあり、家の中がとても暗かったとご長女が話されていましたが、今はそんなことがあったことを全く感じさせないほどお元気で、いつもヘルパーたちを笑顔で迎えてくださいます。

とても頑張り屋さんの不二子さん！これからも宜しく願いいたします。

## モンゴル出身の厨房スタッフ

### 日介センター島根

日介センター島根の厨房スタッフ、モンゴル出身のアビルメド・バド・ツェツェグさんをご紹介します。

日本に来て14年になるアビルメドさん。散歩の途中で厨房スタッフ募集の張り紙を見つけ、「経験はないけどチャレンジしてみよう！」と思ったのがきっかけのこと。厨房スタッフの皆さんから、「ハナ」さんの愛称で呼ばれています。ツェツェグは「花」という意味があり、モンゴル女性には花にまつわる名前がとても多いのだそうです。【整理整頓・掃除】が得意と話され、厨房ではいつも丁寧なお仕事をしてくださいます。今一番の楽しみはお孫さんとお話することだそうです。普段のお料理について尋ねてみると、「日本料理は主人が担当で、モンゴル料理は娘が上手で、いつも教えてもらっているんです。」と聞かせてくれました！

### レシピ紹介

～おすすめのモンゴル料理を聞いてみました～

#### 【Buuz/ポーズ】モンゴル版蒸し餃子

東アジアの草原の国モンゴルといえば、羊を思い浮かべる方も多いと思います。このポーズも、具に羊肉を使った蒸し餃子のような料理です。



4人分

#### 【材料】

- ・餃子の皮 1袋 大判
- ・羊肉 300g ひき肉  
なければ細かく切るか  
フードプロセッサーで挽く
- ・たまねぎ 1個 みじん切り
- ・にんにく 1かけ みじん切り
- ・塩少々
- ・こしょう少々

#### 【作り方】

1. ボウルの中に羊肉、たまねぎ、にんにく、塩、こしょうを入れて手でよく練る
2. 1を大きじ1程度餃子の皮にのせ、中央にひだを作ってねじりながら包んでいく
3. 2を蒸し器で15分蒸して、できあがり

羊のラム肉さえ手に入れば餃子の要領で簡単に作れます。ぜひトライしてみてください！

## 六町の輝き人

### 日介ケアセンター六町

日介ケアセンター六町は認知症対応型のデイサービスとグループホームがあり、特徴の1つとして、くもん学習療法\*を取り入れています。今回は笑顔でくもん学習療法に参加しているご利用者の中から3名をご紹介します。

※簡単な読み書き、計算方法で前頭葉を刺激し、活性化させることによって機能を維持できると検証されています。学習後は教材の題材などを使って楽しくコミュニケーションをとると更に効果があります。



「Aさん」

デイサービスに8年通った後、グループホームに入居となったAさんは、101歳！！まだまだ元気に学習療法に参加されています。コミュニケーションの時間はご自分の体験談やご家族の話や冗談も交え話してくれます。学習療法が終わると「楽しかったあ」「ありがとう」と常に笑顔で感謝の言葉をスタッフにかけてくださいます。また、新聞を読むことも日課で、小さな文字も眼鏡をかけずに熱心に読まれています。



「Yさん」

Yさんは学習療法を開始して4年。毎日、教材を持ち帰り、ご自宅で宿題を行われているとても勤勉な方です。デイサービスご利用時には事務所まで新聞を取りに行くという役割をお願いしております。口数は少なく、ご自身から話しかけることはあまりありませんが、フロアに戻ると新聞がお好きなAさんのところへ自ら運んでくださる優しいお人柄です。



「Kさん」

グループホームで8年生活されているKさん。学習療法をきっかけに日々の関わりを持ち、信頼関係を築いています。現在は介助させていただく事が増えましたが、いつも明るい表情を絶やさず素敵な方で、職員へ「しっかりご飯食べなきゃだめよ～」など、気遣い溢れた声掛けをしてくれます。「よいしょこら！よいしょこら！」の活気ある声があるその場の雰囲気をより明るくしてくださいませ。

## 新商品イコットエアのご紹介 日介センター竹の塚



歩行車で最軽量クラスの 3.9kg を実現。軽いので玄関の段差昇降や公共交通機関の利用時など様々な場面で持ち上げが楽になり、今まで不安だった外出時の移動が安心して行えます。分かりやすい操作で折りたたみもできます。ご相談だけでも喜んでお伺いします。福祉用具の事なら日介センター竹の塚へ。

日介センター竹の塚  
TEL 03-5851-3710  
Email takenotsuka-3710tk@nikkai-center.co.jp

## 研修のご案内 教育事業課

今年度も介護職員初任者研修・介護福祉士実務者研修の受講募集が始まりました。詳細につきましてはお問い合わせください。

(株)日本介護センター教育事業課  
TEL 03-3830-6140  
Email info3@nikkai-center.co.jp  
URL  
<https://nkc.securesite.jp/nkchome/education/index.html>



## 感染症対策

当社の職員は感染症対策として、以下の項目を継続して行っています。

- ・事業所内の換気(窓やドアなどを開ける)
- ・毎朝の検温・記録
- ・発熱や倦怠感などがある際は必ず連絡
- ・マスクの着用、手洗い、うがいの徹底
- ・プライベートな時間でも 3 密を控える
- ・交通機関を使用する際は混雑時間を避ける



支店では、消毒液などを用意し、来店者に消毒の協力を呼び掛けています。

施設ではご利用者へ来所時の手洗い、マスクの着用をお願いしています。

今後も職員一同、感染症対策に努めてまいります。



## 支店施設住所欄

### ・日介センター

代々木・蒲田・足立・足立東・足立西・杉並  
吉祥寺・目黒・豊島・島根・竹の塚・永福

### ・日介ケアセンター

花畑・本木・西新井・六町・島根・成田東

編集責任者：(株)日本介護センター

